

右京区役所 ☎861-1101 (代表)
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地
<http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/>



右京区役所 Facebook

区役所ホームページ、Facebook
常時更新中！
インターネットテレビ「右京コミュニティ」も
ぜひのぞいてみてね！

右京区役所 検索

市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)
☎ 661-3755、FAX 661-5855
電子メール (以下のホームページから)
パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>



「右京学生まちづくりネットワーク」で互いの活動について情報交換し合う学生

右京学生まちづくりネットワーク
交流祭開催!
地域まちづくりに関わる学生グループの相互交流を通じて、学生と地域とのつながりをさらに強め、地域コミュニティ活性化を図る「右京学生まちづくりネットワーク」。



餅つきの様子

11月16日に完成した茅葺きのいえは「茅のいえ」と名付けられ、様々なイベントの企画をしていきます。
① 伐場(はき)を組んだ跡を散策し、お正月のしめ縄作りと鉾杉(ほしか)のモチ米を使った餅つきを体験しませんか。
② 京北の火祭り「どんど見学、団扇(だんせん)裏端(うらび)の囃子(ばやし)座布団(ざふだん)編み」を体験しませんか。
日時 ①12月28日(土)②1月12日(日) 午前10時～午後3時
集合場所 道の駅ウッディー京北(送迎あり)
場所 京北大野町 鉾杉塾の「茅のいえ」
参加費 3千円(昼食代、材料費など含む)
定員 各15名
申込方法 電話またはFAX
申込締切 ①12月23日(月)②1月7日(火)
NPO法人ふるさと京北 鉾杉塾 木下 ☎FAX 853・0701

右京区まちづくり支援 制度支援事業活動中!
◆京北・茅葺きのいえプロジェクト2(NPO法人ふるさと京北鉾杉塾)
11月16日に完成した茅葺きのいえは「茅のいえ」と名付けられ、様々なイベントの企画をしていきます。
① 伐場(はき)を組んだ跡を散策し、お正月のしめ縄作りと鉾杉(ほしか)のモチ米を使った餅つきを体験しませんか。
② 京北の火祭り「どんど見学、団扇(だんせん)裏端(うらび)の囃子(ばやし)座布団(ざふだん)編み」を体験しませんか。
日時 ①12月28日(土)②1月12日(日) 午前10時～午後3時
集合場所 道の駅ウッディー京北(送迎あり)
場所 京北大野町 鉾杉塾の「茅のいえ」
参加費 3千円(昼食代、材料費など含む)
定員 各15名
申込方法 電話またはFAX
申込締切 ①12月23日(月)②1月7日(火)
NPO法人ふるさと京北 鉾杉塾 木下 ☎FAX 853・0701

10月28日、学生と会議を重ね企画した第1回交流祭が開催され、12団体、約50名が集まりました。
交流祭は年2回の開催を予定。学生のパワーで地域まちづくりを盛り上げていきます。*当日の様子は、上段参照



学外での読み語りイベントの様子

今後は、12月21日、来年2月15日に開催予定。予約不要のため、ぜひお気軽にご参加ください。

◆京都嵯峨芸術大学「さくら山びこ」
嵯峨・嵐山地域を中心とした地域の伝承文化をテーマに、学生が主体となって絵本の読み語り活動を行う「さくら山びこ」。
毎月第3土曜(午後1時から、大学付属図書館)でテーマに沿った季節感を楽しめる絵本を選定し、読み語り会を開催。就学前・小学生低学年を対象とし、毎回約10名の参加者でにぎわいます。その他、地域の福祉施設と連携企画を行ったり、児童館のイベントにも参加。参加者からは「楽しい」という感想も寄せられ好評を得ています。
読み語りや伝承遊びを通して、地域にお住まいの方々とふれあいを大切にしながら、子どもや大人、学生、地域の方々と共に成長している「さくら山びこ」の活動にご期待。

参加無料・要申込
私たちの生活と切っても切り離せないごみ。暮らして身近なごみ問題を見つめ直し、ごみ出しマナーやごみ減量に取り組みきっかけとして、ごみ処理施設の見学会を開催します。
日時 2月11日(火・祝)
午前9時～正午(午前9時集合)
集合場所 右京区役所南側見学先 北部クリーンセンター、北部資源リサイクルセンター

エコまちステーションが行く!
右京区民ごみ減量エコバスツアーの参加者を募集
クリーンセンターへ見学に行こう!

また、大学生による右京区学生選挙サポーターも、第2回右京区B級グルメグランプリ

右京区最大のイベントで中学生や大学生が奮闘!
10月26日、太秦安井公園および右京ふれあい文化会館にて、右京区民ふれあいフェスティバル2013が開催され、約1万4千名の来場者でにぎわいました。私も、司会のサポーター役として参加しました。
中学生の目線から右京のまちづくりを考え、次世代の担い手を育成するために結成された「右京区ジュニア円卓会議チーム」も、今回初めて27名が参加。地域の大人たちが陰ながら支えたとはいえず、司会、ブースでのパン販売、場内清掃、会場設営のお手伝いにと、揃いの赤いTシャツで大活躍。早朝までの雨が嘘かのような、明るい会場にしてくれました。



門川市長と右京区ジュニア円卓会議チーム

また、大学生による右京区学生選挙サポーターも、第2回右京区B級グルメグランプリの投票をサポート。これまでの自治会連合会や各種団体に加え、イベントを支える地域の主体が一層拡大し、今回のテーマ「ひろがる」にぴったりの内容となりました。
地域活動との関わりが少なからぬが、最新の若者ですが、今回の中学生、大学生たちは、この成功体験を糧に、さらに地域に目を向けてくれるはず。今後の活躍が楽しみです。

対象 右京区に在住または通勤・通学されている方(小学生以下は保護者同伴に限る)
定員 30名(先着順)
申込方法 京都いつでもコール(4面上段参照)で12月25日(水)～1月18日(土)まで受付
☎ 366・0190



「夏祭りを体験させてほしい」と声を掛け、一緒にさせてもらいました。翌年からは自らやっています。
他にも、西院追分町内会と合同で花火大会をしています。子どもたちが同級生だという発見をしたり、町内の枠を超えて親しくなってくれるのが嬉しいですね。他の町内との情報交換の大切さを感じています。
自治会のお母さんたちもよく考えてくれていますよ。京都出身の方は地蔵盆をよく知っている。お母さんが子どもたちが当ったという苦い経験を生かし、みんなが喜ぶものが当たるように工夫しています。おかげで子どもたちも楽しんでくれています。
今後どんな自治会にしていきたいですか。
せっかく立ち上げたので、加入世帯を増やしていきたい。例えば、子育てに関する悩みも、自治会メンバーと一緒に考えられると思うんです。マンションでの仲間づくりや困り事に自治会が少しでも力になればと思っています。
最後に一言！
自治会を立ち上げたのは、自分のため。老後の仲間作りや、社会奉仕で余生を送るのもいいかなという思いからです。実際やってみると同じ思いを持つ方が多かったですね。自分ができる間は頑張りたいてい、いつか引退する時期がくる。そのときに、私の思いを引き継いでくれる人がいることを願っています。

「発見!」
自治会・町内会のス・テ・キ 16
有志で立ち上げた自治会を応援したいライオンズマンション西京極フィオラ自治会(西院第二学区)
マンション自治会を立ち上げた砂川自治会長。日頃の工夫や悩みについて伺いました。
自治会立ち上げまでの経過を教えてください。
平成18年の入居時、新築のため自治会は組織されていませんでした。その後、管理組合の総会で協議した結果、多数決で「自治会を作らない」と決定。設立を望む11世帯にとつて残念な結果でした。
しばらくしてから、そのうちの6名が、「自治会を作りませんか」と言いに来てくれたんです。そこで平成20年6月、有志で自治会を立ち上げました。私が会長を務めて3期目を迎えており、現在11世帯で組織しています。
どんな悩みがありますか。
全60世帯のうち、大半が未加入であるため、「マンション全体を代表した自治会」として活動できず、管理組合との調整が難しい。例えば、近くでされる工事の説明会の案内はまさしく自治会で受けるべき話だと思うんです。しかし、全世帯を代表しない自治会が受けて良いものかという悩みがありました。せめて加入世帯が過半数になるよう周知活動に努めたいです。
また、学区の役を自治会メンバーに担ってもらえたら。まずはやりやすい役から始めて、やりがいや喜びを感じ、地域とのつながりの大切さを知ってもらえたらと思います。
どんな工夫をしていますか。
他の町内と連携しています。例えば、学区の集会で親しくなった西京極ハイイツ自治会長に「夏祭りを体験させてほしい」と声を掛け、一緒にさせて



西院第二学区ライオンズマンション西京極フィオラ自治会 砂川真雄自治会長